

【査読者賞】吉松弘行氏

●受賞理由

吉松弘行氏は土砂災害全般にわたる広範な知識と、現地調査、観測、対策技術に関する豊富な研究実績を有しておられました。とりわけ地すべりの発生機構、運動様式、安定性評価における数値解析の第一人者であり、日本地すべり学会における活躍は多くの方々の知るところでありましょう。日本地すべり学会誌の査読業務においても、長きにわたって貢献されてこられました。とくに数値解析に主眼をおく投稿原稿の査読を数多く引き受けていただきました。査読にあたっては、①研究の創造性・独創性、論理性を的確に評価し、有益な修正意見と懇切丁寧な対応によって大幅に価値を高めて掲載された原稿は枚挙に暇がありません。また、②短期間（概ね2週間程度）で査読していただいたことにより、投稿者と担当編集委員の双方に信頼され、円滑な学会誌編集に貢献されました。これらのことは学会誌の質の向上のみならず、投稿促進の一助にもなっていたと考えます。

吉松氏の査読に対する公平かつ厳正な姿勢は本誌の学術的価値向上に大きく貢献しており、査読者賞に相応しいと評価いたしました。なお、吉松氏は2014年2月に逝去される直前まで査読を担当しておられました。学会誌への多大なる功労に敬意を表し感謝申し上げます。

● 略 歴 ●

- 1970年3月 鹿児島大学農学部卒業
- 1971年4月 建設省入省
- 1985年4月 建設省土木研究所
新潟試験所 所長
- 1990年4月 建設省土木研究所
砂防地すべり研究室 室長
- 1999年4月 (財)砂防・地すべりセンター
斜面保全部 部長
- 2003年7月 (財)砂防・地すべりセンター
理事
- 2007年6月 アイエステー 取締役 斜面工学研究所長
- 2010年4月 川崎地質株式会社 技師長
- 2015年2月 逝去

